



～ **親** しか できないことがある～

子どもの結婚 応援BOOK

結婚事情

三重県内の



独身者の多くが、“結婚の希望”を持っています。

結婚に対する考え方の変化やライフスタイルの多様化などにより、“未婚化”、“晩婚化”が進んでいます。(図1)

では、独身の皆さんは、「結婚すること」に対してどう思っているのでしょうか。

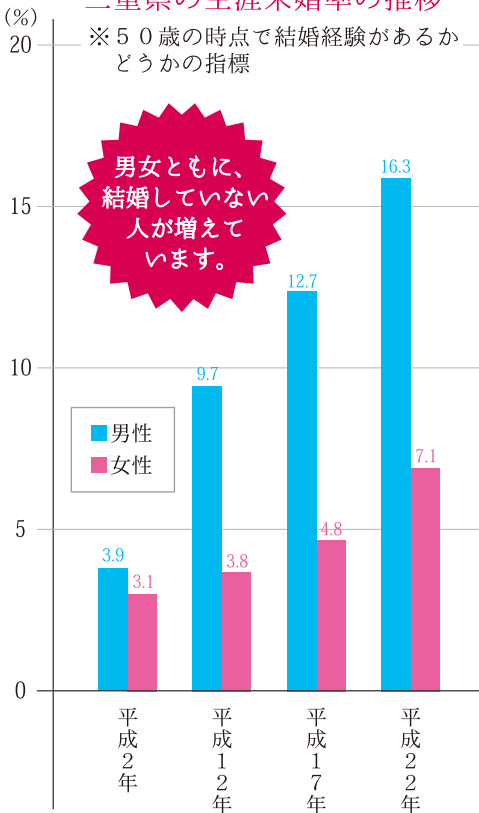
県が実施した「みえ県民意識調査」によると、20～30歳代の未婚者の8～9割の方が「いずれ結婚するつもり」と回答しており、結婚をしたくない人が増えているという訳ではないようです。

結婚していない理由は何かを見てみると、同じ調査によれば、「出会いがない」、「理想の相手に出会っていない」という回答が上位となっています。(図2)

図1

三重県の生涯未婚率の推移

※50歳の時点で結婚経験があるかどうかの指標

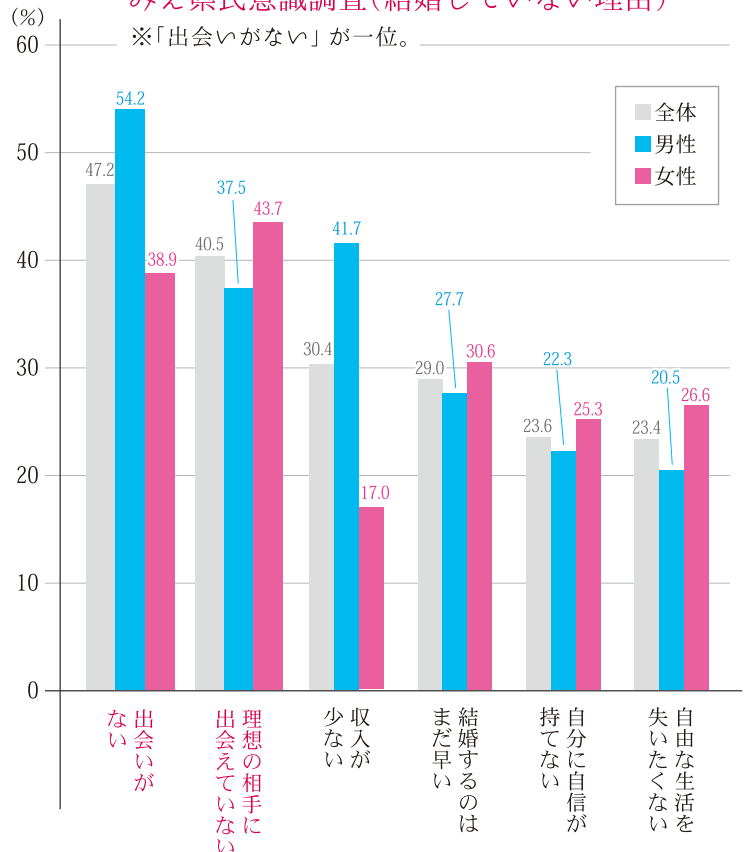


男女ともに、結婚していない人が増えています。

図2

みえ県民意識調査(結婚していない理由)

※「出会いがない」が一位。



(出典：国立社会保障・人口問題研究所「人口統計資料集」)

(出典：平成25年度 三重県「みえ県民意識調査」)

親は、結婚を応援できる一番身近な存在です。

「三重県内の結婚事情」(左のページ)から、独身者の多くは結婚したいと考えていますが、現実には、50歳の時点で男性の16.3%、女性の7.1%が結婚の経験がないという状況が見られることから、理想と現実の間には大きなギャップがあるようです。

子どもの結婚を応援する親としては、どのような心構えが必要でしょうか？

親から見れば、お子さんはいつまでたっても“子ども”ですが、社会人であるお子さんは、自分で考えながら人生を歩んでおり、もちろん結婚や家族形成などについてもいろいろな考え方を持っていることから、たとえ親であってもお子さんの意思を尊重して考えることが大切です。

一方で、若いうちは収入が少ないことや、独身としての身軽さから、なかなか結婚や子育てなどについてイメージがわからない人も多いようです。そのため「結婚する気がないのではないかと親が不安になることもあると思います。

そんな時、子どもが結婚に対して前向きな行動を起こすよう“動機づけ”をすることも大切ではないでしょうか。

親として、お子さんの意思を尊重し、本人を信じ、見守ってあげる一方で、必要な時にはよき相談相手として、本人の幸せを願い、お子さんの背中を押してあげる、そんな親子の関係を作っていくことが大切です。

なぜ、

親の応援が必要

なのでしよう？



お子さんは、いつかは結婚したいと考えていても、親に対して、こうした気持ちや悩みは伝えにくいものです。

結婚を真剣に考えている独身の方が持つ「悩み」に関して、「みえ出逢いサポートセンター」に寄せられる主なものを集めてみました。

息子

娘のなやみ

親がうるさい

自分の収入で
養えるか不安

独身じゃなきゃ
できないことがある

親と自分を比較
しないでほしい

出逢いイベントでコミュニ
ケーションが取れない

相手の親御さんと
うまくやっていけるか不安



息子さんの
場合



親がうるさい

仕事をやめたくない

きちんと子育て
できるか心配

結婚していないことを
責めないでほしい

相手の学歴や収入に
ついて言わないで

家事ができないからといって
ガミガミいわれたくない



娘さんの
場合



親 の な や み

息子が自信を持てるようにするにはどうすればいい？

本人が結婚することに前向きになれない

家を継いでくれるか不安

息子の今の収入で結婚ができるのか？

息子が結婚して生活できるのか心配

離れて暮らす息子とコミュニケーションが取れない、話ができない

息子さんを持つ親御さんの場合

娘さんを持つ親御さんの場合

仕事に一生懸命で結婚を考えていない

養子に来てくれるだろうか

相手の収入が心配

なかなか家から出ようとしない

近くに住んでいる人と結婚してほしい

結婚が遅いと妊娠が難しくなることが心配

安定した職業の人と結婚してほしい

子どもがなかなか結婚を考えていないことや、結婚したくてもうまく進まずに悩んでいることなどを心配する親はたくさんいます。

親が持つ「悩み」に関して、寄せられる相談の主なものを集めてみました。



センターから 親の皆さんに お伝えしたいこと

お父さん、お母さんはお子さんにとって一番身近で、頼れる“応援者”であってほしいと思います。もし、お子さんから相談を受けたら、次のことも参考に、アドバイスしてあげてください。

3つの「ない」。

結婚を希望する男女からのセンターへの相談内容は大きく3つ。あなたのお子さんが結婚に前向きになれない理由も、このどれかに該当するのではないのでしょうか。

「出逢いたい」相手を明確にしましょう。

仕事やプライベートで年頃の異性と知り合う機会が少ない独身者からは「出逢いがない」という悩みが多く寄せられます。でも、お話を聞くと、実は「出逢いたい」と思う相手が明確になっていない方が多いようです。自分の中で出逢いたい相手を明確にすることで、少ないチャンスをより積極的に生かすことができます。

まずは「出逢いたい相手」をはっきりさせること。その上で、「みえ出逢いサポートセンター」が提供する出逢いの場や、知り合いが増えるコミュニティ（サークルやイベント等）などに参加するよう勧めてみましょう。

こんなデータもあります…

「第8回結婚・出産に関する調査」(2014年7月・明治安田生命福祉研究所)によると、「4人に1人が婚活で結婚」したり、「10人に1人がSNS(インターネットを活用した交流)を活用して出会う」など、出逢いの機会は多様化しています。

出逢いがない

が

ない

い

い

い



お金がない

経済的な理由であきらめないよう、
お子さんができることを応援しましょう。

結婚に関して、経済的な不安を持つ人も多くいます。でも、それだけで結婚をあきらめてよいのでしょうか？ 独身者が結婚相手を選ぶ際に、収入や経済力はどの程度重視されているのでしょうか？

民間会社の調査によると、結婚相手には「収入・経済力」よりも「フィーリング・相性」や「優しさ」など、内面的なものを重視したいと考える方が多いという結果が見られます。

経済的な理由を、必要以上に不安に思っただけで結婚をあきらめたり、消極的になり過ぎたりしないことが大切ようです。

お子さんが、自分のよい部分を磨くことや、経済力の向上など、できることを一步一步進められるよう相談にのってあげることが大切ではないでしょうか。

こんなデータもあります…

「平成 25 年度男女共同参画社会の形成の状況」(内閣府)によると、男性は「収入に不安がある。だから結婚しても相手に働いてもらいたい」、女性は「相手に経済力は求めるが、自身も社会に関わり続けたい意欲がある」と回答しています。夫婦が共に働くという意識が男女ともに増えており、結婚後の家計の収入のあり方も多様化しています。

自信がない

「自信」を持って、結婚へ前向きに取り組めるよう
応援しましょう。

これまで受験、就職活動に努力した経験を持つ人はたくさんいます。今は「結婚」についても同じです。

お子さんが、結婚の希望を持ちながら、自分に自信がないと感じているようであれば、どうして自信がないのか、しっかり話を聞いてあげましょう。そして、解決に向けて、親自身が独身であった頃の経験も交えながら、一緒に考え、アドバイスし、解決に向けた取り組みを応援することは、お子さんの自信につながります。

出逢いイベントで成功する人は、積極的に振る舞っている方が多いようです。少しでも自分に自信を持つことができれば、お子さんの行動はきっと変わってくると思います。

こんなデータもあります…

「結婚・家族形成に関する調査報告書」(内閣府)によると未婚男女の半数が「自分に自信がない」と回答しています。自信がないのは皆一緒。お子さん本人が自信を身につけるための努力を後押ししてあげましょう。

大切なのは

親子の

コミュニケーション

「顔を合わせると『結婚しろ!』とうるさい」「普段、話もしないのに、どうして結婚のことになると厳しい言い方をするのか」など息子さんや娘さんからはこういった話を伺うことが多くあります。

お子さんの生き方や価値観にまで踏み込んで、結婚や婚活を強要する、親の「過干渉」は、お子さんにとって相当なストレスとなっているように見受けられます。

会話がうまくいかず、親子ゲンカになってしまったり、「親の言いなりになってたまるか」とお子さんが意固地になってしまったりすることもありますので、冷静に、十分時間をかけて接してあげてください。

親子のコミュニケーションを円滑にするステップ

1. 結婚以外のことを話す機会や時間を持ちましょう。(常に対話ができる関係が大切。)
2. 親がなぜ結婚を勧めるのか、その理由をしっかりと話しましょう。(子どもが親の気持ちを理解することが大切。)
3. 子どもの生き方や価値観を尊重し、過度の干渉には気を付けましょう。(お子さんを信じることも大切。)

結婚は本人の意思が尊重されるべきであり、親が強要するものではありません。
親は、お子さんが本人の意思で、結婚に前向きになれるよう支援することが大切です。

お子さんが結婚に前向きになることができない場合には、理由や原因を一緒に考えましょう。婚活を続けていても、なかなかいい人に巡り逢わない場合には、お子さんがくじけてしまわないよう、寄り添ってあげましょう。その時大切なのは、親子のコミュニケーション、そしてお互いの信頼関係ではないでしょうか。

お子さんが、結婚に希望を持ち、結婚に向かって積極的に取り組めるよう、親が一番身近なよき“応援者”となりましょう。



みえ出逢いサポートセンター イベントサイト

情報配信イベント数
137件

カップル数
104組

成婚報告数
2組



みえ出逢いサポートセンターのイベントサイトは、三重県が運営する安心安全なホームページです。このサイトではイベントに参加できる「センター会員」登録や、情報のみを受け取る「メルマガ会員」の登録、現在募集中のイベント情報等を掲載しています。

※2016年3月21日現在

<https://www.deai-event-mie.jp/>

みえ出逢いサポートセンター



イベント申し込みには『センター会員登録』が必要です。

1. まずは「メルマガ会員」から！

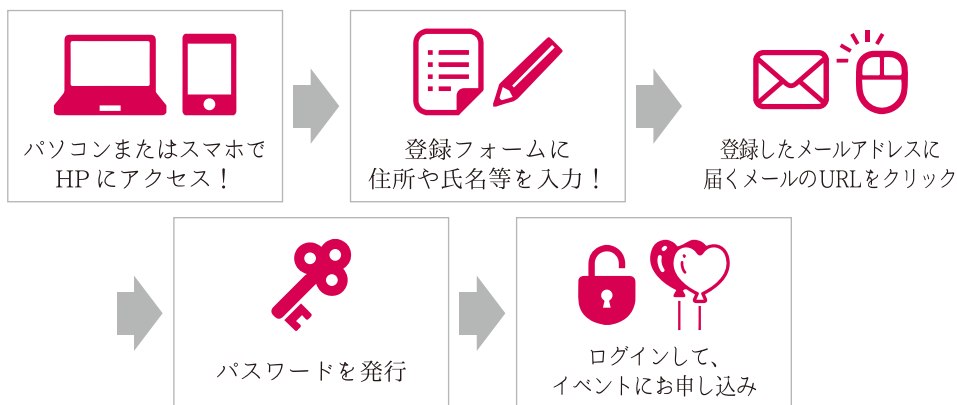
■ イベント情報を手に入れたい方(メルマガ会員)



※親もご登録できます。※郵送での情報配信はしておりません。

2. 気に入ったイベントがあれば、お子さんが「センター会員」に！

■ イベントに参加したい方(センター会員)



※結婚希望者のみご登録できます(代理登録はできません)。

※会員登録は365日24時間受け付けております。

ホームページ以外にも、Twitter、Facebookでの情報発信をしております。ぜひこちらもチェックしてください！



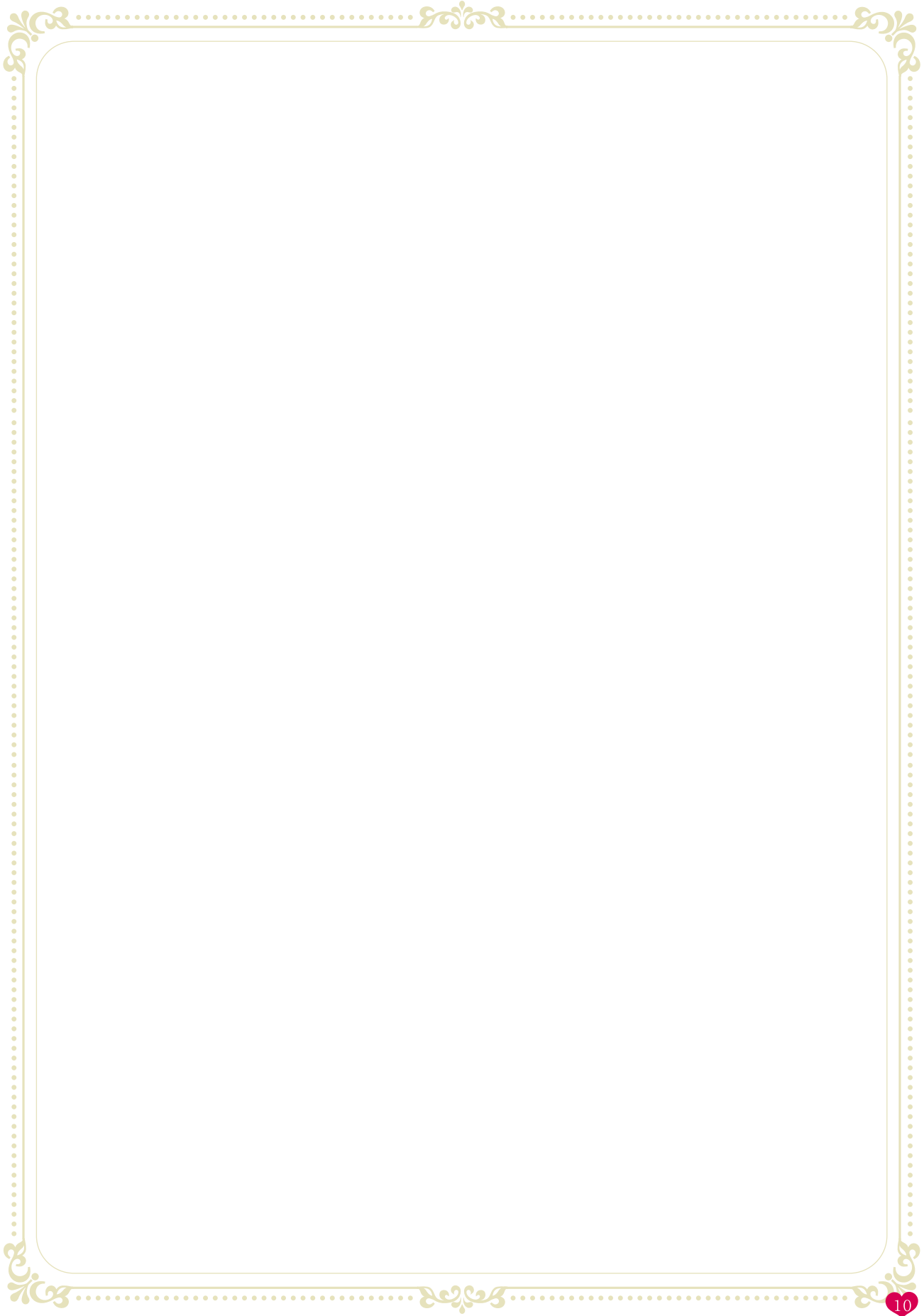
@deai_mie



facebook.com/deai.mie

MEMO

お子さんに伝えたい情報などご自由にお書きください



みえで 人みつけよこ!

みえ出逢いサポートセンター



三重県健康福祉部 子ども・家庭局 少子化対策課

三重県津市広明町13番地 TEL:059-224-2304 FAX:059-224-2270

みえ出逢いサポートセンター

三重県四日市市安島1-3-31 ララスクエア四日市4F(株式会社デルタスタジオ内)
TEL:059-355-1322 FAX:059-355-1321 E-mail:info@deai-mie.jp